



西日本区中部ホームページ・http://www.ys-chubu.jp/

2012年5月号

「主題」

- 国際会長 : 「とにかくやろうー成せばなる」
 アジア地域会長 : 「とにかくやろうー成せばなる」
 西日本区理事 : 「ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献」
 中部部長 : 「まず一步 楽しもう、学ぼう、働こう、そしてつなげよう」
 プラザクラブ会長 : 「ワイズなワイズになろう」
 【LT・クラブの例会や奉仕活動に積極的に参画し、ワイズ仲間の友情とチームワークを育み、クラブの活性化と会員相互の研鑽を目指そう！】

5月例会および今後の予定案内

【5月第1例会】

日時：5月10日(木)・18:45-
 場所：名古屋YMCA会議室
 内容：卓話「仏教の過去と現在」
 講師：想念寺住職 渡辺 観永氏

【5月第2例会】

日時：5月24日(木)・18:45-
 場所：名古屋YMCA会議室
 内容：次月例会の打ち合わせ
 出席義務者：役員(大島・榎田・後藤)
 6月担当者(大島・高田)
 7月担当者(未定)

【今後の予定】

- ユースリーダー東日本被災地支援活動報告会
 日時：5月9日(水)・19:00-
 場所：名古屋YMCA 会議室
- 被災地支援街頭募金
 日時：5月27日(日)
 ◆集合時間・場所未定
- 第15回西日本区大会
 日時：6月9日(土) - 10(日)・開会11:30
 場所：滋賀県立文化産業交流会館
- 6月第1例会
 日時：6月14日(木)・18:30-
 場所：ケンポー
- 老人ホーム音楽慰問
 日時：6月24日(日)
 ◆小澤宅へ11:30までに集合
 場所：アミーユ星崎 開演：13:00-

4月例会およびその他活動報告 (敬称略)

役員	会員氏名	出席者				
		1	2	①	②	③
会長	大島 孝三郎	○	○			
	小澤 幸男	○				
書記	榎田 守隆	○	○			
会計	後藤 猛	○	○			
直前会長	島崎 正剛	○				
	鈴木 誉三	○	○			
副会長	高田 廣	○	○			
	常盤 眞理子	○				
連絡主事	万福寺 昭美	○				
課外活動	①					
	②					
	③					
	④					
	⑤					
出席率・%					100.0	
1. ニコボックス (+年賀切手販売)			9800		5500	
2. オークション						
当月合計/累計			9800		15300	
6月号ブリテンの寄稿者は万福寺さんです。 400字詰原稿用紙4-5枚を目安にお願いします。 Eメール moritaka_kushida@ybb.ne.jp						
7月号・小澤 / 8月号・鈴木 / 9月号・島崎 10月・高田 / 11月・大島 / 12月・後藤						

LT=Leadership-Training(リーダーシップトレーニング)・ワイズメンとしての指導力養成のための研修。

5月第1例会報告

日時:4月12日(木)・18:45-20:15

場所:名古屋 YMCA 会議室

1. 連絡事項・大島

次期ロースター記載事項、購入部数確認
西日本区・6部 東日本区・1部

2. 年賀当選切手最終確認・後藤

22枚 2860円分、島崎さんお買い上げ

3. 5月第1例会卓話「仏教の過去と現在」・小澤(略)

4. 卓話「月報の作り方・文章の書き方」講師:榎田守隆

「月報の作り方」、今はホームページで広く公開されるため、個人情報や著作権など法的規制を意識すること。新聞や雑誌、ネットなどから文章を引用する場合は二重かっこでくくり、出典・表題・日付を明確にする。また、人物が特定できる写真の掲載は避けたほうがよい。どうしても必要であれば、本人の了解を得る。

「文章の書き方」でみんなが悩むのは、句読点・段落・数字の表記・何を書いていいかわからない、ということらしい。◇読点・なるべく20字以内に打つ。接続詞・接続助詞の後に、格助詞を省略したときに打つなどと、色々な決め事があるようだが、読み手の立場「読み易く」を心掛ければ、自ずと打ち所がわかるものだ。読点が話題になるとき、「ぎなた読み」というたとえがある。「弁慶がなぎなたをふりまわし」のテンの打ち所を間違えた例。◇句点・40-60以内を目安に文の終わりに打つ。かっこでくくった文、感嘆符が付く文は打たない。◇段落・文章の最初の1文字を空ける「形式段落」と、直前の意味(内容)が変わり1文字空けて書き始める「意味段落」がある。言葉通り、1段落は1つの意味でまとめた文の塊をいう。◇数字の表記・現在、縦書きの新聞でも1桁の数字は全角、2桁の洋数字で表記しており、左横書きではなおさら洋数字を使うのが望ましい。1つ、2つ、1人、2人は良いが、一丁上がり、一人二役など熟語・成句や、十四、五歳 二、三百人など曖昧な数の場合は漢数字を使う。さらに、1万以上の数字には単位語をつけるなど、とりあえずの基準があるので別紙「記者ハンドブック」を参照にする。◇テーマが決められない・何かを書くには、そのときの情報や知識だけでいきなり書こうとするのではなく、事前に材料を仕入れて蓄え、その10%でも使えば御の字です。この項は、配布資料より「何を書いていいかわからない人」を転記する。

5月第2例会報告

日時:4月26日(木)・16:45-20:00

場所:名古屋 YMCA 会議室

1. 連絡事項

(1)次期ロースター記載事項確認・大島

携帯電話番号、アドレス記載不可の方は申し出る。

(2)5月第1例会卓話・榎田

小澤さんより連絡、想念寺住職の卓話予定通り実施。

(3)西日本区大会送金・後藤

請求書未着、到着次第振り込む。

(4)次期西日本区大会実行委員会報告・鈴木(略)

(5)4月29日・30日、親睦会 or 根ノ上祭り・大島
全員不参加

(6)ユースリーダー被災地支援活動報告・大島(略)

(7)被災地支援街頭募金・大島(略)

2. ブリテンについて・榎田

(1)紙のブリテンが変わります

2012年5月号よりA31枚、片面カラー(1,4ページ)
片面モノクロ(2,3ページ)、発行60部、@30/部、コストダウン@10/部。

(2)ブリテンに載せる写真を提供してください

ブリテンの作成月にクラブやワイズの活動、行事がない場合、全紙面文字で埋めるのに苦労する。デジカメ写真をメールで送ってください。

(3)報告記事の執筆依頼

クラブ、ワイズ、YMCA が実施する活動や行事の記事執筆を、800字を目安に持ち回りをお願いする。

(4)5月報告記事執筆・写真提供

5/10 第1例会卓話・大島

5/27 街頭募金・鈴木

3. 次期役員への引継ぎ・大島

5月第1例会後、大島会長は次年度の行事計画および月間担当者の割り振り要領を次年度高田会長に伝える。また、新旧会計担当者同士は役割の概要を話し合う。

「ディー・サービスはワンダーランド」

「ディー・サービス」って、ご存知ですか? ご家族の中で、ご利用されている方がいないと、その前を通るとか、お迎えの車はよく見るとか、余りその実態は分からないのが普通ですよ。

「ディー・サービス」には、リハビリ系・中規模・小規模など様々な形態がありますが、ここでは普通「小規模」と言われるごく普通のディー・サービスをご紹介します。

ディー・サービスの朝は、お迎えから始まります。ドアからドアが基本です。朝は8時ごろから、各ご家庭に向かいます。御一人の方、ご家族のお見送りがある方、障害があり手助けが必要な方、様々ですが、一番大切な時間です。その日のご利用者様の健康状態を、ここで把握します。認知症の方は気分が斑があり、連れ出しに大変ですが、予定通りにディー・サービスにお連れします。職員が一堂に、玄関へお迎えに。車の降車は事故が起こる率が高いので、御一人ずつ職員が誘導します。

荷物を置くと一日が始まります。まず健康チェック、体温・バイタルを測り、入浴の判断をします。水分補給も大切ですので、お茶をお出しします。「飲んでるよ」と言われますが、ほとんどの方は水分が不足しています。朝・入浴後・昼・おやつ・御帰りにと、何度もお出しして体調を整えます。

更に大切なことは食事です。しっかりと取っていただけなのか確認できるのが、ディー・サービスでの食事だけなんです。まさかと言われる方がいるでしょうが、実際各事情でバランスよく取れない方が多いのが実態です。寂しいことですが、そこがディー・サービスのよい所です。一人ではなく、皆さんとワイワイとおしゃべりをしながらの食事は、健康に大切な時間です。

食事は食べやすい工夫をして、心を込めて手作りします。おふくろの味からハイカラメニューまで、腕を振るいます。「おいしいわ」と言われるのを楽しみに、職員は頑張ります。

御昼ご飯の後、まったりと過ごし午後の娯楽タイムに入ります。職員はそれまでに入浴・食事・フロアと各担当に分かれて、事故もなく見守りを怠らず、緊張の連続です。チーム・ワークが円滑な運営の要です。

午後からはご利用者様の状態により、お昼寝の方・娯楽を楽しまれる方などに分かれていただきます。その頃キッチンでは、おやつ作りで大忙しです。二口位のおやつですが、気が抜けません。なぜなら、一番評価が出るのがおやつです。気に入らないと御残しがたくさん出ます。「あ〜今日は失敗!」と担当者は苦笑いです。

おやつにはお好みのドリンクをお出しします。コーヒー・紅茶(ミルクティー・アイスティー)・日本茶など、お好みのスタイルで楽しんでいただきます。やはり此处でもおしゃべりが主役ですね。

この時間になると、お帰りの支度が始まります。連絡シートに今日の報告を記入する者、荷物の点検をする者、時間までカードゲームで盛り上げる者、御帰りまで気分を盛り上げていきます。

車が玄関に到着すると、皆様そわそわと・・・乗車には送り順を考えて乗り込んでいただきます。「あ〜もう帰るんきゃあ!」など、うれしい言葉の出る時間です。全員が乗り込んで出発、運転は慎重に。夕方のラッシュに掛かります。

ドアからドアまで。車が発車するまで手を振ってくださるご家庭。ドアの鍵が掛かるまで見送る方。今日も笑顔でサヨナラができました。いい一日でした。

どうです? ドライブして・入浴して・お食事して・娯楽あり・おやつあり・送迎付き。ワンダーランドじゃないでしょうか!

少しは、ディー・サービスをご理解いただけたでしょうか。

(常盤 眞理子)

何を書いていいかわからない人に

「何を書いていいかわからない人」は、自身がそのときに表現できる情報や知識だけですぐ文章を書こうとします。まず曖昧だったり、忘れていたりした記憶を引き出す算段をしたらどうでしょうか、それがネット検索であったり、本の再読です。お陰で気づかなかったことや新たなことがわかり、ちょっと得したような気分になることがあります。面倒がらずに書く前の準備が必要です。書こうと考えている筋や断片的に思いついた文章などを、ランダムにメモしておくのも手です。みなさんはパソコンのワープロ機能をお使いでしょうか、原稿の文頭か文末に思いついたときにその都度打ち込み、「切り取り」「貼り付け」操作を繰り返しながら文章ができませんか。

「何を書いていいかわからない」人にはテーマを与えたらどうですか? と提案された方がいます。では、何も考えないで毎日生活しているでしょうか? きょうの朝は何を食べましたか? 美味しかったですか、不味かったですか? 不味かったのは「自分の味覚が衰えたか、カミサンの腕が落ちたか」などと思いませんか? 「味覚が衰えた」と思えば、こんなことでも老化現象が、歯に来て、目に来て、舌に来た、などと日常生活の体験談が書けないでしょうか。

新聞やテレビを見ますか? 見ながら何を考え、何を思いましたか? そんなことが「種」になるものです。2011年9月号に記載した拙文、風評被害で売れ残った米を利用して造った、「高齢者用の清酒」をテーマに1600字ほどの「シュッポ」を書いたきっかけは、「玄米を精米したらセシウムはどれだけ減るだろうか」の疑問からでした。ネットで検索してプリントした用紙枚数は、「放射性物質コメに影響は 日本土壤肥料学会会長に聞く」「福島県内のヤマメ・イワナの渓流釣りはどうなっているのか」「平成23年度米の都道府県別の生産数量目標」などの項目で30枚60ページ分になりました。

日経新聞夕刊に文化人が持ち回りで寄稿する、「あすへの話題」というコラムがあります。2011年9月3日の女性囲碁棋士小林千寿氏は、こんな内容を書いています。新聞社から初めて連載を頼まれたが、どこから何を書いていいかと思ひ悩み、親しい作家の近藤啓太郎宅で食事をしながら相談するが返事がない。たまたま鱈(アジ)の開きが話題になり、子どものころ前髪が邪魔して上手く食べられないため、泣いた話をじっと聞いていた近藤先生が、「それだよ、それをそのまま書けばいい」とアドバイスをくださった、と。同じような話を思い出した。「書けない悩みを相談した先生に、それを書け」と言われた作家、久米正雄か山本有三だったかのエッセイを昔読んだ覚えがある。

もう一度言いますが、ご飯を食べたり、散歩したり、

新聞を見たり、友人と飲んだり、たまには趣味に興じたりする日常生活や、昔の思い出話からでも書く種は沢山あります。

聖書の言葉

【さて、取税人、罪人たちがみな、イエスの話を聞くとして、みもとに近寄って来た。すると、パリサイ人、律法学者たちは、つぶやいてこう言った。「この人は、罪人たちを受け入れて、食事までいっしょにする」そこでイエスは、彼らにこのようなたとえ話をされた。「あなたがたのうちに羊を100匹持っている人がいて、そのうち1匹をなくしたら、その人は99匹を野原に残して、いなくなった1匹を見つけるまで捜し歩かないでしょうか。見つけたら、大喜びでその羊をかついで、帰ってきて、友だちや近所の人たちを呼び集め、『いなくなった羊を見つけましたから、いっしょに喜んでください。』と言うでしょう。あなたがたに言いますが、それと同じように、ひとりの罪人が悔い改める必要のない99人の正しい人にまさる喜びが天にあるのです。(ルカの福音書 15: 1-7)】

【①イエスの時代のエリートはパリサイ派と呼ばれる人たちでしたが、多くの民は、毎日が断食のような生活で「断食の戒律」を守る余裕などない。パリサイ派の人たちは、この貧困層の民を「律法を守らない不遜な連中」と排除していた。貧しい彼らと寝食をともにしているイエスは『人間らしさとは、律法の遵守ではなく、羊飼いにいるような弱者や貧しい人々への慈しみであり、優しさ』と言う。 ②『100匹の羊を持っていたとしよう。そのうちの1匹が迷子になった。99匹がいるからよい、ということにはならない。最後の1匹のために、最善の努力をなささいという聖書の教えである』【ものの見方、解釈は人の境遇、生活、経験、知識などによっていろいろ異なる。①は「パリサイ人」「律法学者」などその時代の知識がある人、②は子羊を抱くイエスの絵が掲げられていた家庭に育った霊長類学者松沢氏(2月13日付日経新聞夕刊「こころの玉手箱」より)が、子どものころに受けた解釈である。物事にはいろんな側面、受け取り方、言い回しにより同じ言葉が真反対になり得ることも、注意しなければならない。】

Zoom・「その前にやるべきことがある」

地下鉄で20分ほどのところに住む娘夫婦の一家4人が、ときどき1泊で遊びに来る。来ると小学4年と幼稚園生の2人は、前もって連絡し合っているようで、向かいのつとむ君が飼っている虫を見に行く。たまたま子どもが来ていたとき、わが家の庭に生えているミカンの葉っぱを「虫の餌にするから」と採りに来てからの友だちらしい。一緒の女の子が「お兄ちゃんは虫博

士よ」と自慢気だった。

この日もわが家に来た早々、つとむ君のところに行くという。「遊ぶ前にやるべきことがあるでしょう」のお母さんに「なに?」ととぼける子どもと、いつものやり取りが始まった。「宿題、まだでしょ!」に「帰ってから」の返事、「やったことないんだから」とため息をつくおかあさん。あんな子ども時代と一緒にじゃないか、と横で聞きながら笑いをこらえる。

この頃、ある事柄を決めるとき、建前や直接関係のない事を前提条件に、「その前にやるべきことがある」と問題を本筋からそらす議論が多くなった。小沢氏は消費税増税に『その前にやるべきことがある、自民党政治のまま、官僚機構に乗ったままの大増税では国民は納得しない』。その小沢氏を切らなければ審議に入らない、という自民党の石原幹事長。その親父石原都知事が「尖閣3島を東京都が買うことにした」のニュースに、都議の1人は「その前に、首都地震に備えて木造密集地の解消」という。地震といえば、活断層の真上にある大飯原発の再稼動に、おおい町長は『早期に規制庁を立ち上げ、規制機関の実効性・透明性を高めて国民の信頼を回復してほしい』と述べている。自民・公明両党は政府の原子力規制庁の対案として「原子力規制委員会」を設ける法案を衆院に提出した。新組織発足までなお時間がかかる見込み。調整が難航すれば、さらに遅れることになる。民主主義の手続きだからやむを得ない、などとのんびりしている時間はない。

中国に「百年河清(かせい)を俟(ま)つ」という言葉がある。春秋時代の紀元前565年、大国の楚(そ)は属国の蔡(さい)を討伐した鄭(てい)に攻撃を仕掛けてきた。あわてた鄭の高官たちが会議を開き、降伏するか、同盟国の大国晋(しん)に援助を仰ぐか、などの対策を協議したが解決策が見つからない。降伏派の高官は『黄河の水が澄むのを待っていたら、人の寿命ではとてもたたりない。対策を立てる人が多く、考えに違いが多ければ物事は決定しにくくなる。人民がどうなるかということが急を要する問題だ。こここのところは楚に従って、人民の苦しみを緩和しよう。晋の軍が来たときは晋に従えばよい。』



(4月8日、わが家の庭に成ったたらの芽を天ぷらにしました)